

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 優美

作成日: 令和 2年3 月13 日



目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	1	理念「笑って・なごんで・つながって」を立ち返り視野に入れ利用者の生活を見つめています が、職員間での理念浸透やチーム力がマンパワー不足と共に低下している。	ユニット内の申送りを能率的に行い、チームとして連動し動けるようになる。	・一日のユニット内の目標を立て共有する。 ・理念を毎日申送りで唱え、利用者様の希望や苦情がないか確認する。 12ヶ月
2	6	身体拘束事例はないが、不適切なケアが行われていることがある。	不適切ケアの排除	・言葉づかいを丁寧にする→勉強会の実施 ・食事・排泄・入浴の実践状況の把握と改善点を話し合う 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。